

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		運営推進会議の充実をはかり、地域との交流を深める	意見交換がより活発にでき、より地域に共生しているグループホームになることを目指す	アンケートなどで会議参加者が意見を上げやすい環境をつくる。 災害時などに備え、訓練などの機会に地域住民への理解や協力体制の構築を図る	24ヶ月
2		ご入居者全員がより高齢になり、個別の医療的なニーズも高まりつつある。 グループホームにおける医療との連携体制について、職員全員の理解を深める	医療が必要でありながらも、訪問診療や各医療機関との連携により、安心してグループホームで暮らしていける環境についてユニット全体が理解を深める	カンファレンスや研修にて、医療との連携体制についての理解を深める。 高齢者の加齢による身体の変化への知識を深め、不可逆的な生理的機能の低下に対して、より適切なケアを考案していく。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。